

主な1日の流れ

- AM 9:00 ●登園 ●健康観察
- 朝の用意(出席シールを貼る、持ち物の整理、着替えなど)
 - 好きな遊び 自分で選んだ遊びや活動
 - 当番活動(出欠確認、飼育物、栽培物の世話、草抜き、掃除など)
 - 手洗い、うがい
 - クラスの遊びや活動(一斉活動、共通体験)
- PM 12:00 ●昼食準備 ●昼食 ●歯磨き ●休憩
- 自由に遊ぶ ●チャレンジタイム(自分で目的をもって取り組む活動や遊び)
 - 帰りの用意 ●話し合い ●絵本や歌
- 14:00 ●降園
- あつぷる広場(希望者のみ)ふれあい遊び、運動遊び
- 15:00 ●降園

*水曜日は11時30分降園になります。

おはようございます

「おはようございます」子どもたちの明るく元気なあいさつから園での1日は始まります。先生は、子どもの顔色や目の輝き、握った手の感触などから心身の健康状態を観察します。



身のまわりの始末

保育室に入った子どもたちは出席ノートにシールを貼り、着替えます。自分で脱ぎ着できにくいときには友だち同士で助け合ったりします。持ち物は所定の場所に自分で整理して置きます。

自分で遊びを見つけて

砂場、固定遊具、ボールなど自分の好きな遊びを見つけて遊びます。先生は子どもたちが、遊びを選びやすく、季節や子どもの成長発達にあったものを準備しておきます。

遊んだ後はみんなでかたづけ



友だちと遊具や用具を使い、どんどん遊びを広げていきます。準備やかたづけも活動のうちです。みんなで力を合わせると早く片付けられることもわかり、協力できるようになります「明日も一緒に続きをしようね」と遊びに使ったものは大切に扱い、片付けるようになります。

なかよく遊ぶ



毎日の生活の中で遊び方やルールを身につけていきます。友だちと遊び方やルールを教え合ったり、助け合ったりすることによって、他者を思いやる優しい気持ちが芽生えます。けんかやトラブルもときには必要です。はじめは先生の仲介で解決する方法を学びますが、やがては友だち同士で話し合えるようになってきます。

楽しく食べる

友だちと一緒に食べることはとても楽しいことです。みんなと一緒に食べる中で、食事のマナーを身につけていきます。自分たちで作った収穫物を使って会食もします。「食育」を楽しく取り入れています。



聞いたり 話したり

先生の話や友だちの話を聞いたり、自分の思いを友だちの前で話したりします。聞く、話す力は学びとコミュニケーション力育成の基礎となります。5歳児になるとかるたを作ったり、小学校の先生に言葉や数遊びをしていただいたりしながら、文字や数に親しんでいきます。

走ったり とんだり



かけっこ、なわとび、マット遊び、跳び箱や竹馬など友だちと一緒にいろいろな運動遊具にも挑戦します。互いに励ましあい、出来たときにはともに喜び合います。丈夫な体と豊かな心が育っていきます。

歌ったり リズムを楽しんだり

美しいメロディを楽しみ、大きな声歌を歌います。スズ、タンバリン、ピアノなどの楽器にも触れ、感性を磨いていきます。

描いたり 作ったり

絵の具やパスなどで絵を描く、粘土の感触を楽しむ、紙を切る、貼るなどいろいろなものを創造性豊かに表現する楽しさを味わいます。



試したり 工夫したり

「どうして?」「不思議?」と感じたことを大切に取り上げ、遊びに取り入れることで探究心が養われていきます。友だちと言葉を交わしながら、自らの考えて遊ぶことが楽しくなってきました。

畑活動

本園は自然に恵まれ、四季折々の自然を取り入れて遊べます。サツマイモ、イチゴ、ダイコン、スイカなどを園の畑で育てながら、生長を観察し、畑にいるカエルや虫などとふれあうことも楽しみの一つになってきます。

